



教育関係者・事業者部門
《教育等関係者》

消費・安全局長賞

学校法人睦美学園 睦美幼稚園

(京都府) 活動期間 13年

子供が自ら料理する子供専用料理教室「キッチン・ラボ」

「できた～！」の喜び体験

ごっこ遊びではなく、本物の食材を自ら料理をする子供専用料理教室（「キッチン・ラボ」と呼称）を正課にして13年、全クラス月1回、年46回（H29年実績）実施しています。料理が「できた～！」の繰り返しの感動は、児童の食への関心を高め、偏食の改善を促し、自信が芽生え、心を大きく成長させています。保護者の強い要望により、「キッチン・ラボ」参観日も設けています。



包丁で切ったよ！

袋の味よりおふくろの味を！

美味しい料理を作るだけではなく、野菜収穫、食材観察、伝統食、マナー、喫食、後片付け、歯磨き習慣等の全プロセスを体験させることにより、食への関心の高揚や、偏食の改善、自信の発芽、連帯感の涵養などを目指しています。



野菜を育てて収穫



お行儀良くいただきます

初めての出会いが 全て本物になる

子供が料理・食材に興味を湧くように、節分では鬼と鰯、柊の由来を伝え豆撒きをし、雛祭りでは雛ずし、蛤汁の由来を伝え、食後に貝合わせで遊びます。その他に、大豆と麴で味噌を仕込み、石臼で小麦を挽き、パン・パスタの生地づくり、カレーはスパイス調合から、マヨネーズは卵と酢、出汁は昆布と鰹節、椀と箸は漆塗りを使うなど、五感を駆使した体験にこだわっています。



雛祭り献立

家で「菜の花って美味しいよ！」「アジの三枚おろしできたよ！」と得意顔で話したり、調理中に踏み台を持ってきて「一緒に作る！」と言ってくれるなど、保護者からのたくさんの声をいただきます。食への関心の芽吹きです。この芽吹きが、やがて自信になります。



学校法人睦美学園 睦美幼稚園
園長 井上 弘子